

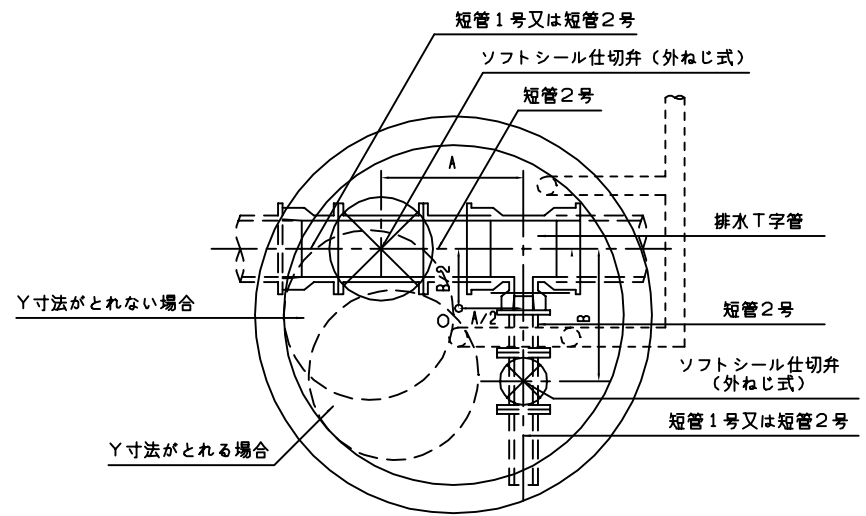
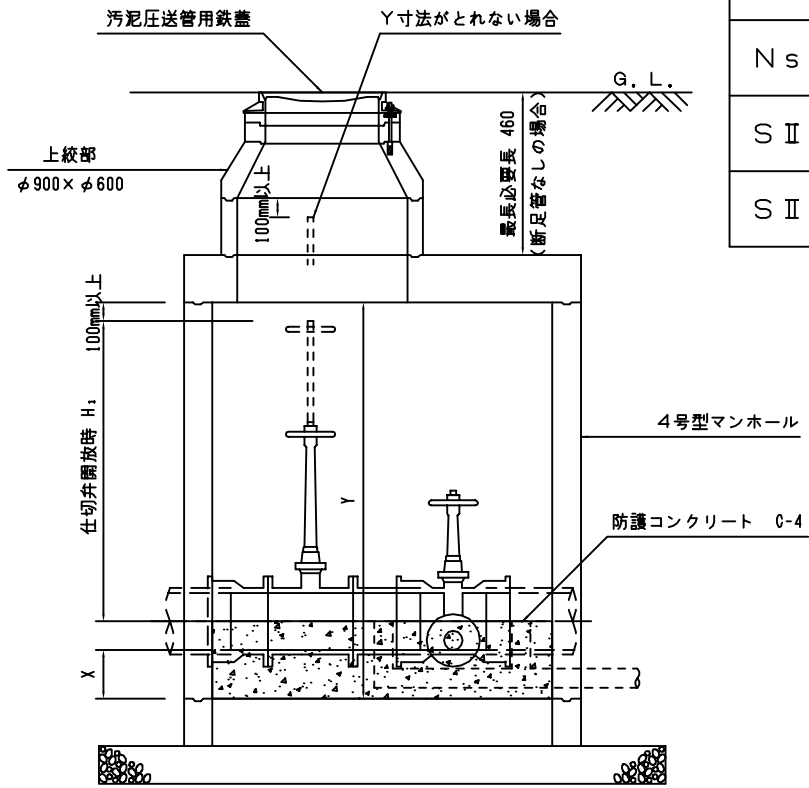
名称 仕切弁室設置標準図(3)
排水弁と複合する場合

単位：mm

管種	本管呼び径	H ₁	X寸法	Y寸法	躯体組合	本管		排水管	
						仕切弁径	使用ハンドル径	仕切弁径	使用ハンドル径
Ns	φ250	1380	345	1950	1950×1	φ250	500 (500)	φ100	250 (250)
S II	φ300	1590	260	2100	1500×1 600×1	φ300	550 (550)	φ100	250 (250)
S II	φ400	1990	260	2550	1950×1 600×1	φ400	*550 (630)	φ150	*250 (355)

* 既製バルブの使用ハンドルの変更が必要
* 上記管種又は呼び径以外は別途検討すること

()は規格値



* 管路の土覆上 上記Y寸法が取れない場合
1. 仕切弁全開時のロットを継足管内になるよう設置する。
2. 複合マンホールとせず、それぞれ2号マンホールを設置する。